

- 協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 株式会社 エム・アイ・アイ・エー様 店舗付共同住宅

建物用途 建築物の所在地	賃貸集合住宅 東京都千代田区飯田橋2丁目2-13,-17	敷地面積 建築面積 延床面積	100.97 m ² 66.93 m ² 560.04 m ² : 計算対象 420.98 m ²
地域 竣工日	富士見地域 2023年12月22日	階数 構造、総戸数	地上 10階 地下 0階 RC造 12戸

省CO2効果

<p>削減率</p> <p>11.5 %</p>	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 380.3 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 336.2 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.88 共用部の計算 対象外</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 19 [t-CO2・年] 設計値 16 [t-CO2・年] 削減量 2 [t-CO2・年] 削減率 11.5 %</p>
<p>省CO2対策の概要</p> <p>Low-E複層ガラスと外壁高断熱化で熱負荷を低減し、LED照明、高効率給湯器で省CO2を図った。</p>	<p>CO2排出量 [t-CO2・年]</p> <p>基準値 19</p> <p>設計値 16</p> <p>削減量 2</p> <p>削減率 11.5%</p>

省CO2設備手法

- | | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 高効率エアコン | <input checked="" type="checkbox"/> 高効率給湯機 |
| <input type="checkbox"/> 駐車場換気量制御 | <input checked="" type="checkbox"/> 手元止水 |
| <input type="checkbox"/> 機械室換気量制御 | <input checked="" type="checkbox"/> 水優先吐水 |
| <input type="checkbox"/> 全熱交換器 | <input checked="" type="checkbox"/> 小流量シャワー |
| <input type="checkbox"/> 自然換気(自動制御) | <input type="checkbox"/> HEMS |
| <input checked="" type="checkbox"/> 高効率電動機 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input checked="" type="checkbox"/> LED照明
(範囲:全て) | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 人感センサ
(範囲:専有部:玄関) | |
| <input type="checkbox"/> 明るさセンサ | |
| <input type="checkbox"/> スケジュール制御 | |
| <input type="checkbox"/> 初期照度補正 | |

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 下水熱 | <input type="checkbox"/> バイオマス |
| <input type="checkbox"/> 河川水熱 | <input type="checkbox"/> 太陽熱利用 |
| <input type="checkbox"/> 地下鉄排熱 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 地中熱 | |

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 株式会社 エム・アイ・アイ・エー様 店舗付共同住宅

建物用途 建築物の所在地	物販店舗 東京都千代田区飯田橋2丁目2-13,-17	敷地面積 建築面積 延床面積	100.97 m ² 66.93 m ² 560.04 m ² : 計算対象 28.10 m ²
地域 竣工日	富士見地域 2023年12月22日	階数 構造	地上 10階 地下 0階 RC造

省CO2効果

削減率
51.0 %

特別優良環境建築



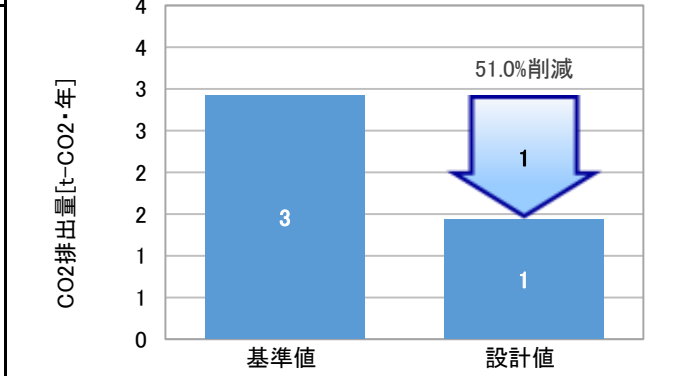
省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量	59.6 [GJ/年]
設計一次エネルギー消費量	29.2 [GJ/年]
BEI(設計値/基準値)	0.49

CO2排出量

基準値	3 [t-CO2・年]
設計値	1 [t-CO2・年]
削減量	1 [t-CO2・年]
削減率	51.0 %

省CO2対策の概要
高効率エアコン、LEDにより省CO2を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:トイレ)
- 人感センサ
- 明るさセンサ
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
 - 複層ガラス
 - 庇・ルーバー・バルコニー
 - 外壁高断熱化
- 面的エネルギー活用
- 地域冷暖房を導入
 - 地域冷暖房を将来導入
 - 既存地域冷暖房から受入
 - サブプラントを設置
 - 特定電気事業者等を導入
 - 特定電気事業者等を将来導入
 - 特定電気事業者等を受入
 - 熱融通
 - 電力融通
 - 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮